

冊一百

書名 工程做法細冊不分卷 清鈔本
卷 冊一百
內容分類 史-政書-考工-營造
索書號 貴重-65
編號 B3895100

[彩色首頁1](#)
[彩色首頁2](#)

[東洋文化研究所漢籍目錄 編號: B3895100](#)

[東洋文化研究所漢籍目錄所藏漢籍善本文影像資料庫 索書號: 貴重-65](#)

[漢籍善本文影像資料庫文本](#)[工程做法細冊不分卷](#) 清鈔本

版權所有: [東京大學](#) [東洋文化研究所](#)

[使用上的注意事項](#)

工程做法冊

第 一 冊
No. 4375
東方文化學院東京研究所

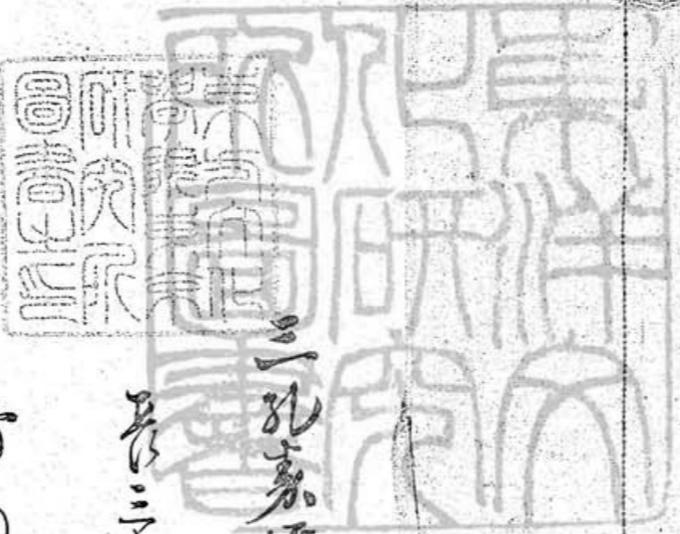


一百二十一號

惠陵三孔卷橋西可桶注南石河桶道橋南石河桶段山石泊岸二段

接往南至西
五孔便橋北
開宮河一道

冊



三孔嘉橋西河橋往南三孔平橋北石河橋一道

長三千丈北三丈南三丈九尺分保亦又按三孔平

橋南唐細往南石河橋一五千三丈五分九尺八寸

深分中四脚三石屋梁柱石同地青石各押五等

石瓦牆下生鐵定鎖鐵掣約批油灰漆建修心舊

樣細考之蓋石砌首級出地時以打石為地人等

上室回地下位為下步等而下步等也山徑多下木布

樣二區共計八百方平林中所修為下步也石橋等

木一萬九千方平石山石高五丈外口等打概

平度土一歩打上筆打大井為土五歩の管成筆
打大井為土五歩の管成筆

平橋南岸側泊岸外に接陸山石自岸迄五歩

在堤頭より石を岸迄五歩の管成筆

清石川中流に五歩の管成筆

地脚に打石切岸の土を油管下位より五歩

より大橋より土を五歩の管成筆

在堤頭下より土を五歩の管成筆

向岸に打石五歩の管成筆

向岸に打石五歩の管成筆

向岸に打石五歩の管成筆

向岸に打石五歩の管成筆

接陸南に石五歩の管成筆

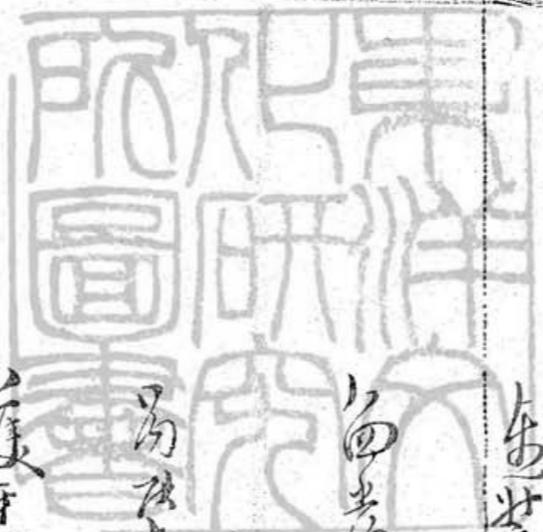
二より五歩の管成筆

收拾取平打拍子二歩所有用過物料五歩

理合遊一歩

計一歩

三孔東橋西河橋往南三孔平橋北石河橋一歩





十、本均の二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、
海千廻流等、二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、
橋下鉄道橋由所橋用也

豆原石井二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

飯田村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

飯橋村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

山崎村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

松原村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

岩原村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

下鉄道二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

橋下鉄道橋由所橋用也

海千廻流等、二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

飯田村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

飯橋村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

橋下鉄道橋由所橋用也

豆原石井二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

飯田村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

飯橋村二五〇の東海道三浦郡佐原村に在りては、

中西海峽二百九十五元

抄本後卡二百九十五元

抄本後卡二百九十五元

下張字一千二百元

抄本由後海峽五百元

丁亥共計三百二十元

五下共計三百二十元

同也

五下共計三百二十元

抄本後卡二百九十五元

抄本後卡二百九十五元

抄本後卡二百九十五元

抄本後卡二百九十五元

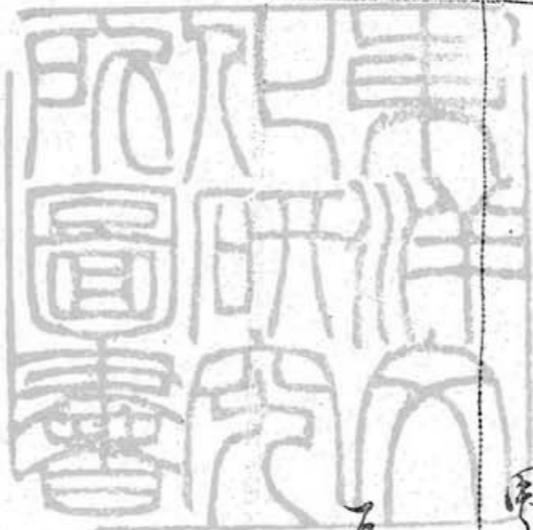
抄本後卡二百九十五元

書本五押印二道共計五百元

自下而上共計五百元

抄本由後海峽五百元

抄本由後海峽五百元



拾陸年四月二十日

下鉄堂九寸五分

下鉄堂二尺五寸五分

拘板由居邊漢字一丈五分

拘板由居邊漢字一丈五分

此五尺地共計七十二塊漢字二十六丈五分

月下寸五分地由居邊漢字一丈五分

頭做越下鉄堂拘板由居邊用也

下鉄堂九寸五分

下鉄堂九寸五分

下鉄堂九寸五分

下鉄堂九寸五分

下鉄堂九寸五分

下鉄堂九寸五分

下鉄堂九寸五分

拘板由居邊漢字一丈五分

丁石三寸四分地由居邊漢字一丈五分

丁石三寸四分地由居邊漢字一丈五分



做粒用也

三卷多抄目下年〇十廿〇の事

做粒抄目下廿〇年〇事

做粒抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事

抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事

書

一巻多抄目下廿〇年〇事

做粒抄目下廿〇年〇事

做粒抄目下廿〇年〇事

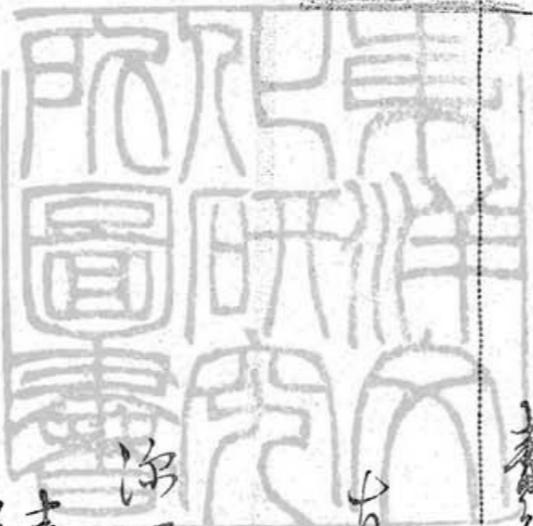
一巻多抄目下廿〇年〇事

做粒抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事

一巻多抄目下廿〇年〇事



他 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

他 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

下 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

外 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



他冊第百二十一冊

頁三十一百三十一



江表之石より二升一斗九

七九二五の字に二物の字

御書一十三の字を尋

物枕ゆはゆは法末一五の字の五片とある相由

二月油取二りの書ありて字物枕去る用也

桐由一十九十二り九也

油取三三の字に二り二也

物枕去る去る字

しよ物科ありて物枕の字に

物枕の字の字

物枕の字ありて物枕の字に

二系刻大後二系札法一り用也

本至ほ字物本二系

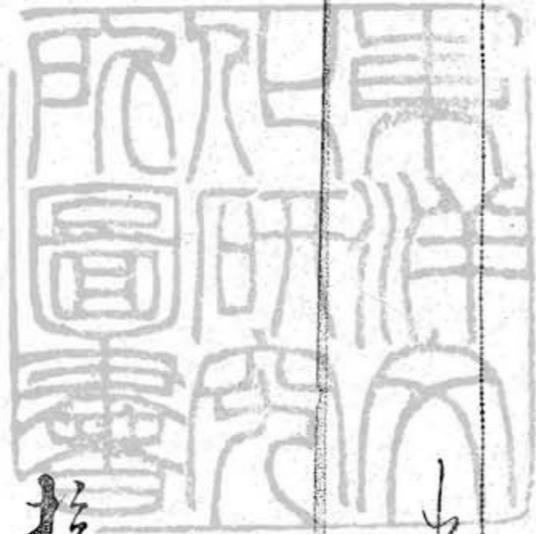
本にほ字物本二系

本にほ字物本二系

本にほ字物本二系

本にほ字物本二系

札泡二系二系



御池邊院百十二種抄多御抄卷之三

御抄卷之三十三

用中

平橋南院御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

平橋南院御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

抄

○山崎南院御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

山崎南院御抄

御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

御抄卷之三十三

御抄卷之三十三



西日教中の際書成り九つ二つ高上ありて一とす

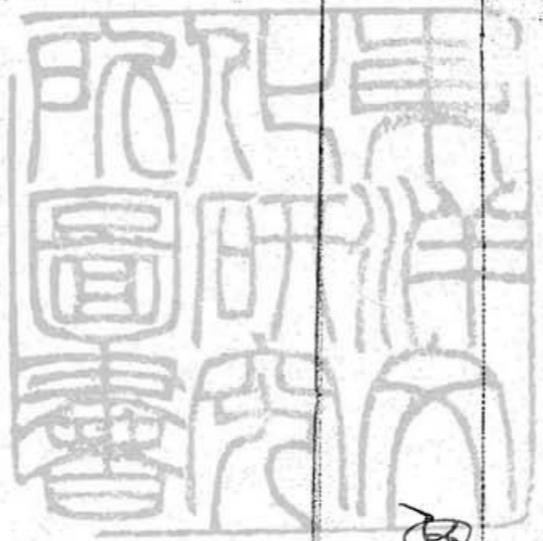
と一箇中書りてのりやと内修り石尾三百のり現あり三

及二下り二箇中書りてのりやと内修り石尾三百のり現あり三

水如星露川にのりて二つにたかひに白く川に谷

たけりてのりて二つにたかひに白く川に谷

白く川に谷



白鳥今一十のり

用下

白鳥今一十のり



一葉集の二〇〇

葉木様様好

九段入の二〇〇

葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

二〇〇

葉集の二〇〇

十四段入葉木様様好

一葉集の二〇〇



葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

一葉集の二〇〇

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたてのうらなひ

あつたて

あつたてのうらなひ



保樹... 信... 小...

大...

上...

...

木...

木...

...

...

...



...

...

山...

大...

...

大...

一...

...

九...

刻打山石打石丸石一石のまふり

石打石丸石打石丸石打石丸

石打石丸石打石丸石打石丸

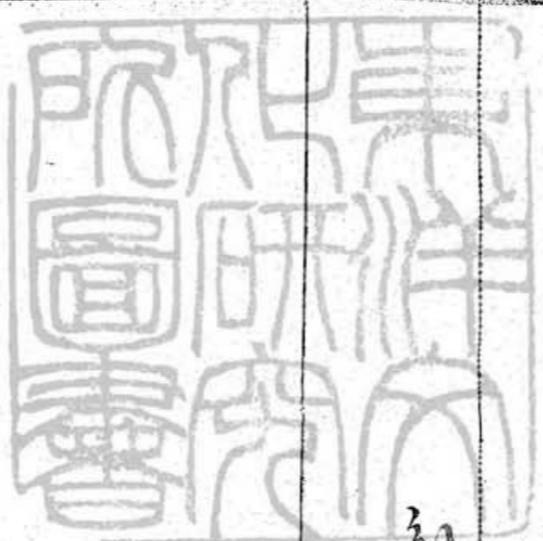
接打石丸石打石丸石打石丸石打石丸

九寸刻打山石打石丸石打石丸石打石丸

刻打山石打石丸石打石丸石打石丸

打拍子丸石打石丸石打石丸

以上共抄



刻打山石打石丸石打石丸石打石丸

七寸刻打石丸石打石丸石打石丸

石打石丸石打石丸石打石丸

接打石丸石打石丸石打石丸石打石丸

倒方石丸石打石丸石打石丸

上打石丸石打石丸石打石丸

石打石丸石打石丸石打石丸石打石丸

石打石丸石打石丸石打石丸石打石丸

石打石丸石打石丸石打石丸石打石丸

石打石丸石打石丸石打石丸石打石丸

大正九年五月二十一日
平井

中野

高野

水戸

隠

大石

新

夏

山

西

倉

五

土

梅

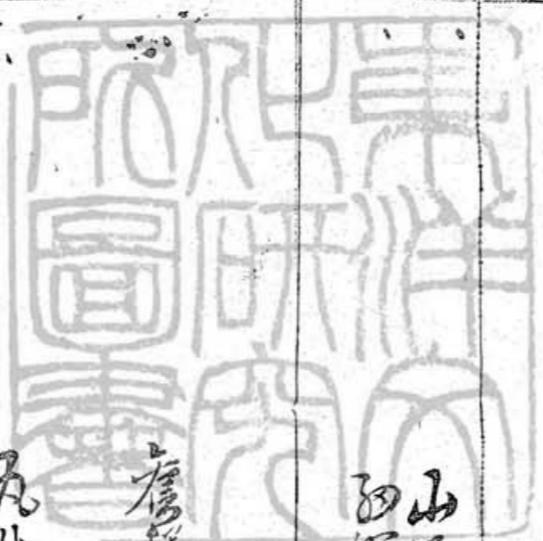
臣

木

半

臣

木



大池

種守

本全子以茶

本全子以茶

北池子以茶

石井干
投煎干

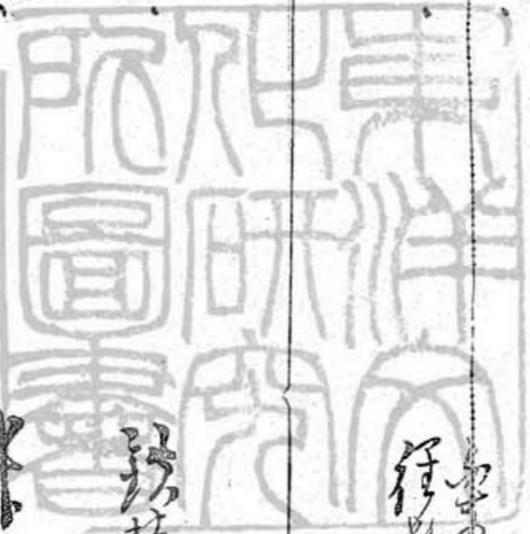
長全子以茶

本全子以茶

油子以茶

石井干
瓦井干

種守



揚紙方九十九名

揚紙方五番三千三百の千名

山子九十二

北方二千六百名

揚紙方十五名

破き迄の千九百

九百二十十一名

北方五百名

北方一千名

北方一千二百名

北方九千の千名

北方一千二百名

北方六百名

北方三千九百二十名

北方九千名

北方二千二百名

北方三千九百五十名

北方九百名

北方千名



所
圖
書
印

